

令和5年度 徳島県立名西高等学校(全日制課程) 学校評価 総括評価表

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標	評価指標の達成度	総合評価			
学習指導の充実	自分で考え、自分の意見を持ち、自分の言葉で表現できる生徒の育成	企画課	① 授業評価アンケートでの、ルーブリックの資質・能力について、自分自身の向上を意識できた生徒の割合70%以上。(新規)		(評定)			
		教務課	② 授業評価アンケートでの、生徒の授業満足度の肯定的回答90%以上。(R4:93%)					
			③ 定期考査期間中の平均家庭学習時間2時間以上50%以上、かつゼロ時間0%。(R4:2時間以上55%、ゼロ時間4%)					
		保健厚生課	④ 特別支援教育の視点で、生徒理解に努め、一人一人の特性に応じた指導を充実させる。(新規)					
		総務課	⑤ 一人あたりの図書館利用回数年間10回以上。(R4:8回)					
		企画課	① 教職員研修、各教科での授業研究会を実施し、資質能力育成のための授業改善を進める。	活動計画の実施状況				
		教務課	② 教科会等で授業研究を行い、わかりやすい授業の実施に努める。					
			③ 学習時間調査を実施し、生徒に対する意識づけを行い家庭学習時間ゼロをなくす。					
		保健厚生課	④ 実態調査により生徒の状況を把握する。支援員との連携、ケース会議等により支援内容の充実を図る。					
		総務課	⑤ 名高ライブラリ発行、移動図書室の充実、教科・科目と連携した図書の推薦により、意欲の喚起を図る。					

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針	
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価			
生徒指導の充実	基本的な生活習慣の確立と安心・安全に向けた意識を高める。	生徒指導課 各学年主任	① 遅刻者数を年間700人以下にする。 (R4: 592人)			(評定)			
			② 交通事故防止と交通マナー向上の指導を徹底させ、登下校における交通事故を年間10件以内に作る。(R4: 4件)			(所見)			
		生徒指導課 各学年主任	① 登校指導や「遅刻ゼロの日」、「考査時の5分前登校」の取組みを充実させる。また、遅刻カードで遅刻数や理由を確認し、個別に指導する。声かけ指導も毎朝実施する。						
			② 登校時の立哨指導(毎日)、街頭指導(月1回)、交通安全街頭キャンペーン(年2回)、車体検査と通学方法別集会(年3回)、生活安全委員会による挨拶運動(月1回)の実施。						

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針	
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価			
人権教育の充実	自他を大切にす る心や態度の育 成	人権教育課	① 3年生対象の「人権に関する意識調査」で、人権課題に取り組む意欲を示す回答を90%以上に作る。(R4: 95%)			(評定)			
			② 学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止に努め、いじめによる特別指導を0件にする。(R4: 0件)			(所見)			
		人権教育課	① 人権HR活動や人権映画鑑賞会・講演会等を行うことにより、多様性や人権を尊重し、いじめ・差別を許さない意識や態度を育てる。						
			② いじめに関するアンケートを年2回実施し、早期発見に努める。また、いじめは絶対に許さないという姿勢を全校集会等で明確にし、生徒が相談しやすい環境をつくる。						

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標		評価指標の達成度	総合評価		
キャリア教育の充実	社会的自立のために必要な資質・能力の育成	進路指導課	① 最終進路先に満足する生徒の割合が90%以上、本校の進路指導に満足する生徒の割合が90%以上とする。(R4:97%)		(評定)			
			② 各学年での志望理由書に関する取り組みに対して、アンケートによる生徒の満足度を85%以上にする。(R4:86%)					
			③ 早い段階から、自らの進路に向けて主体的に取り組む高い意識を持った、5%程度の生徒集団をつくる。		(所見)			
		企画課	④ 1年時:エシカル消費についての課題を見つけている。2年時:グループ研究を行い、発表ができる。3年時:個別研究を行いレポート作成ができる。(R4:各学年における目標を達成)					
		進路指導課	活動計画	① 生徒の進路相談に随時応じ、丁寧な進路指導を行う。	活動計画の実施状況			
			② 志望理由書に関する取組を2・3学年の年間計画に位置づける。各ホームルームでの事前指導、講演会を経て、志望理由書模試を実施する。					
			③ 部活動の入試問題研究部として、学業に関して組織的・定期的な活動を行い、切磋琢磨できる集団を育成する。					
			企画課	④ 「エシカル消費基礎講座」による知識の習得、グループによる探究活動、発表、レポート作成などの活動をより一層充実させる。				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針		
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価				
文化芸術活動の推進	芸術科の魅力の積極的発信と生徒の国際的感覚・視野の醸成	芸術科	① 「名高フェスティバル」の入場者数を1500名以上とする。(R4:1602名)		(評定)					
			② 芸術科の取組を本校Webページで発信し、年間80回以上更新を行う。(R4:90回)						(所見)	
			③ 高文祭で全国大会に3部以上、各種大会・コンクールについて全国規模の入賞・入選数150以上。(R4:4部門、入賞・入選157)							
			④ 外国の文化・慣習等に興味・関心を持ち、国際交流への意識を高めた生徒の割合80%以上。(R4:91%)							
		企画課	④ 外国の文化・慣習等に興味・関心を持ち、国際交流への意識を高めた生徒の割合80%以上。(R4:91%)							
		芸術科	活動計画	① 内容の充実を図るとともに、各種メディア、オープンスクール等本校主催行事、本校webページなど、多面的な広報活動を展開する。	活動計画の実施状況					
			② コンクール等での成果や生徒作品、芸術科行事や日々の活動の様子を、効果的に発信できるよう組織的に情報発信を行う。							
			③ 作品の応募やコンクールへの出場、大会参加を積極的に行い、粘り強く、効果的に指導することで、生徒の資質能力を伸ばす。							
			④ 生徒の国際理解を深めるために、講演会等の開催や海外姉妹校との交流活動を行う。							
			企画課	④ 生徒の国際理解を深めるために、講演会等の開催や海外姉妹校との交流活動を行う。						

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画		自己評価		委員評価	今後の方針
			評価指標	活動計画	評価指標の達成度	総合評価		
開かれた学校づくりの推進	地域社会への積極的魅力発信、生徒の参画、地域貢献の充実	総務課	① 名西高校創立100周年記念事業において、名西高校の歴史や魅力を効果的に発信し広報できるようにする。(新規)			(評価)		
		生徒指導課	② 「名高パトロール隊」の活動を年間30回以上実施する。(R4:32回)			(所見)		
			③ 交通安全キャンペーンを年2回以上実施し、交通マナーの向上と地域の交通安全に貢献する。(R4:1回)					
		企画課	④ 自主的にボランティア活動を行った生徒が、全校生徒の60%以上。(R4:多数参加)					
		芸術科	⑤ 中学生を対象とした行事や地域での芸術的活動の充実を図る。(R4:オープンスクール等参加者数272名)					
		総務課	① 100周年記念事業実行委員会・藤花同窓会と連携しながら、できるだけ多くの会員を巻き込み、地域社会に向けた広報活動の充実を図る。					
		生徒指導課	② 「名高パトロール隊」を編成し、地域社会や警察と連携しての、清掃活動や防犯キャンペーン、挨拶運動、「サイバーモデル校」としての地元中学校での出前講義を実施する。					
			③ 徳島名西署と連携を図り、生活安全委員会が交通マナーアップのためのキャンペーンを実施する。					
		企画課	④ 参加方法等を掲載したリーフレットを配布し、生徒がより参加しやすいように工夫するとともに、個別の声かけをする。					
		芸術科	⑤ 地域での文化祭や展覧会等の行事において、生徒の演奏会や作品制作協力を実施する。					